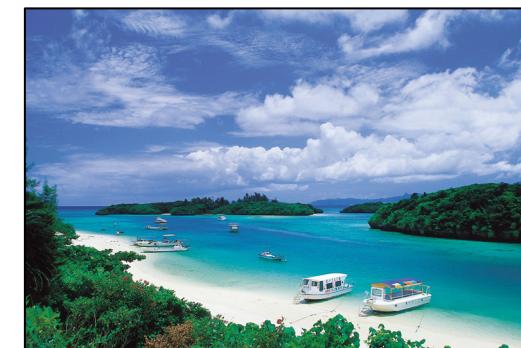


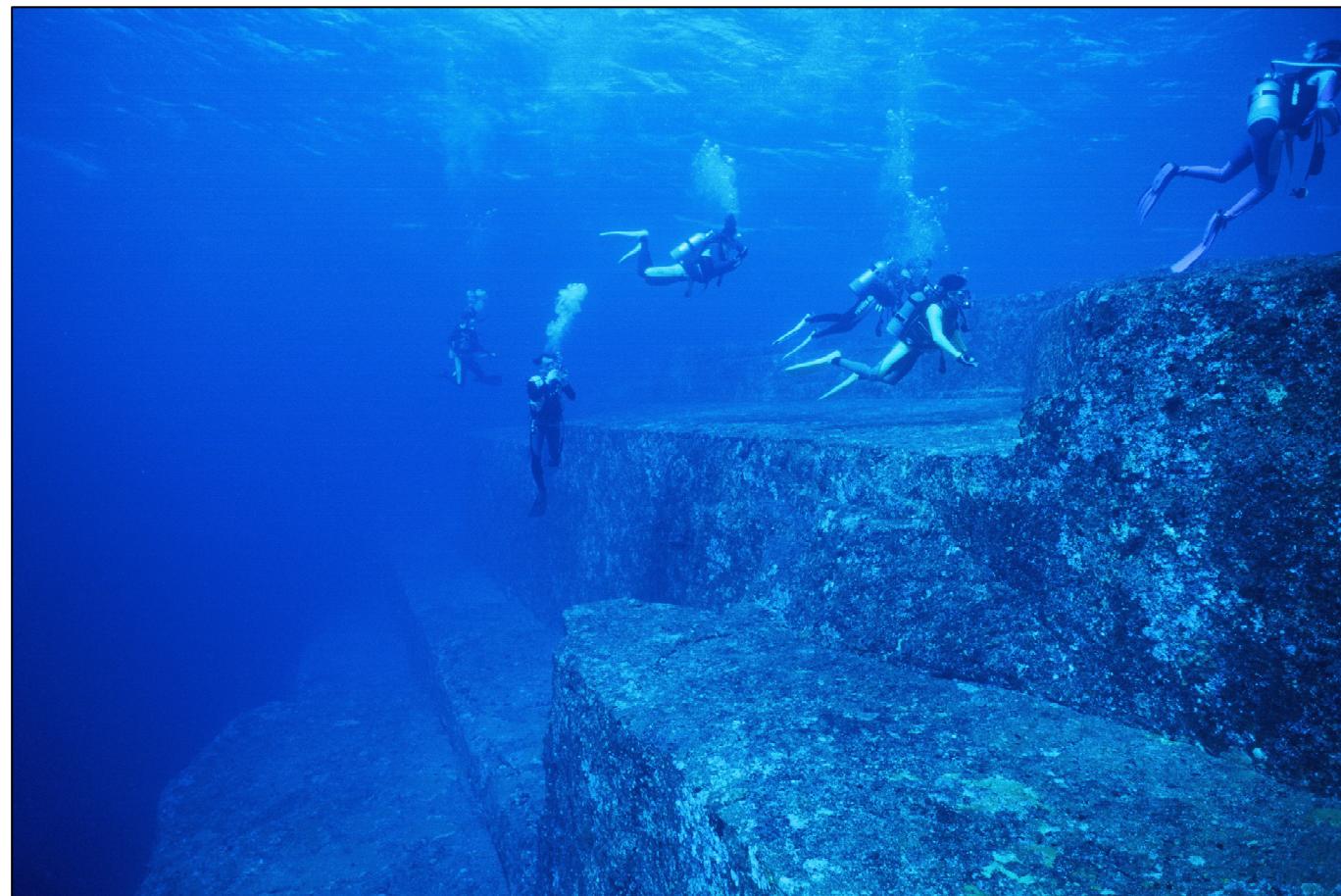
魅力

自然
歴史・文化
体験・イベント

魅力に満ちた島々での多彩な自然体験と交流で滞在力を向上



八重山地域は、魅力的な数多くの島々があり、平成18年の宿泊者数は平成14年に比べ、約1.6倍に急増。島々ではそれぞれに多彩なエコツアーを楽しむことができる。また、宿泊施設での地域住民との交流等により長期滞在型観光客が増加している。



“海底遺跡”(与那国島)

宿泊者数

沖縄県統計に基づく沖縄総合事務局による推定値

平成14年(2002)	56万人
平成15年(2003)	85万人
平成16年(2004)	81万人
平成17年(2005)	85万人
平成18年(2006)	89万人

取組

景観保全・環境整備
人材育成
体験・イベント開催

魅力的な島々のアイランドホッピングの促進

八重山は、この数年“ミニバブル現象”といわれるほどの活況を呈しており、入域観光客数の急増に加え、平成18年の宿泊者数は約89万人となり、平成14年に比べ約1.6倍となった。

“八重山人気”的源泉は、魅力的な島々にあり、これらの島ではそれぞれ趣向を凝らしたエコツアーガ盛んである。ツアーカーの内容が多彩であることに加え、ツアーデイ程も日帰りコースから2泊3日等滞在型のものまで用意され、目的と日程に応じた選択が可能となっている。また、これら各種ツアーカーを組み合わせたアイランドホッピングによって島ごとの特徴を活かした複数のエコツアーカーを気軽に楽しめることも八重山の魅力であり、滞在力の向上に繋がっている。最近では、リピーターを中心に、3泊以上で島巡りを堪能する旅行者も増え始めている。



西表島でのカヌー体験



樹齢約400年の「サキシマスオウの木」(西表島)

長期滞在型宿泊施設の充実

西表島は、白浜地区の「海人(ウミンチュー)の家」や西部地区の「イルンティ フタデムラ」(西表島千立村)等、長期滞在型宿泊施設が充実。これらの宿泊施設では、自然体験ばかりではなく、地域の生活・文化を紹介するため、宿泊客と地域住民との交流にも積極的。

宿泊者(滞在者)のために「シマンチュー(島人)ガイド」登録制度を導入し、自然体験や住民との交流に力を入れている。地元の“オバー”が作った料理を囲んでの“オジー・オバー”との語らいは特に人気があり、「海人の家」では、平成18年度の宿泊者数が3年前の約1.5倍に増加した。



白浜地区の「海人の家」



イルンティ フタデムラの「カネー棟」

竹富町観光協会

TEL:0980-82-5445 URL:<http://www.painusima.com/>